

# JA全農 とくしま情報

地域の話題や活動のご報告  
今後のお知らせなど  
JA全農とくしまと、あなたをつなぐ  
コミュニケーション情報誌

2023  
11月号  
No.769



「ゆるふわタイム」MCの雪平莉左さん(左)と「STU48」の谷口茉妃菜さんが「JAタウン」をPR

## マンスリーレポート 2

- ・京都や大阪の小学生が農産物の食育学習
- ・県下JAで展示会や農業祭など多彩に開催
- ・特殊詐欺防止・交通事故防止を呼びかけ
- ・「あいさいキッチンスタジオ」でデコ巻き寿司教室
- ・令和5年度JAグループ担い手アグリサミット
- ・JA里浦で「里むすめフェス2023」開催
- ・第48回にしのみや市民祭りで徳島県産レンコンをPR
- ・令和5年度中京徳島会「若手研修会」
- ・「国消国産の日」フードバンクとくしまへ寄贈
- ・鳴門教育大学留学生へ支援

## れんこん特集ページ 8

## 旬の野菜でおうちごはん 10

- ・青梗菜と厚揚げのピリ辛炒め

## 浜ちゃん・ちっちゃんのうまいモノ絵日記 11

- ・その⑩ ～KAKI～

## 交通安全のお知らせ 11

- ・飲酒運転の根絶に向けて

## トピックス 12

- ・営農コラム

# マンスリーレポート

～栽培体験を通して食の大切さを伝える～

## 京都や大阪の小学生が農産物の食育学習

当県本部は、子供たちが農産物の栽培体験を通して食の大切さを学び、健全な食生活を実践できる人に成長することを支援するため食育学習会を実施しています。

### ◆さつまいも収穫祭

10月20日、京都市伏見区の京都市立池田小学校で、1・2年生46人と教職員参加による「さつまいも収穫祭」を開催しました。

校庭には、徳島県のPRトラック「でり・ぱりキッチン阿波ふうど号」も来場し、児童からは歓迎のダンスが披露されました。

同校構内では、今年5月にJA里浦より提供されたさつまいもの苗を児童が定植し、大切に育ててきました。

会場となった体育館には、徳島県のマスコットキャラクターすだちくん、JA里浦の平田敏組合長、同指導経済部豊田修三職員、県関西本部の西口智司係長、当県本部大阪事務所の吉川勝職員が参加し、なんと金時やスダチなどの県産青果物の説明をおこないました。続いて、野菜ソムリエプロの谷本さんからの美味しい食べ方や栄養の説明もありました。

児童たちには阿波ふうど号で調理した焼き芋とアメリカンスイートポテトが振る舞われ、当県本部園芸部、徳島県、徳島県青仲会からは、スダチ飲料(ザすだち)やすだちくんグッズなどのプレゼントもあり楽しい収穫祭となりました。

協力：JA里浦、京都青果合同株式会社、徳島県関西本部、野菜ソムリエプロ谷本啓子



さつまいも収穫祭の様子



谷本さんが美味しい食べ方などを説明

### ◆さつまいも食育授業

10月26日、大阪市鶴見区の大阪市立焼野小学校において、2年生58人と教職員を対象とした「さつまいも食育授業」をおこないました。

同校の児童たちは、今年5月にJA職員から指導を受け、構内の圃場でさつまいもの苗の植え付けをおこない、大切に育ててきました。

当日は予想以上にたくさんの芋が収穫でき大変喜んでいました。

また、授業の最後に一人ずつ焼き芋が振る舞われ、当県本部園芸部、徳島県、徳島県青仲会からは、スダチ飲料(ザすだち)やすだちくんグッズなどのプレゼントもあり楽しい食育授業となりました。

協力：JA里浦、大果大阪青果株式会社、徳島県関西本部



収穫の仕方を聞きながら圃場で収穫



土を掘り収穫を行う児童

### ◆菌床椎茸農育授業

10月31日、京都市左京区の京都市立松ヶ崎小学校で、菌床椎茸農育授業を実施しました。

授業では、JA徳島市南部営農経済センター営農経済課の松本秀平職員が、5年生64人を対象に、オンラインで菌床椎茸の生産過程やパックセンターでの荷造り方法について説明しました。

児童たちからは「輸送方法は船ですか?」「原木と菌床の違いは?」などの質問があり、徳島県産の菌床椎茸に大変興味を持ってもらえました。

授業の終わりには、参加児童全員に1個ずつ菌床ブロックが配られました。児童たちは松本職員の栽培指導を受け、菌床を袋から出してトントン叩いたあと、たっぷり水を与えました。菌床をたたくのは「椎茸を目覚めさせるために必要な作業」とのことです。

授業を終えた児童は「ブロックを日の当たらない暗い場所で大事に育てます。椎茸を収穫するのが楽しみです」と嬉しそうに話していました。

協力：JA徳島市、京都青果合同株式会社、徳島県関西本部



オンラインで説明をする松本職員



授業を受ける児童

～組合員や地域住民の笑顔があふれる～

## 県下JAで展示会や農業祭など多彩に開催

秋たけなわ、県下JAでは展示会や農業祭などのイベントが開催されています。

これらのイベントは、組合員や地域住民の方々とのふれあいを通じ、絆を深める場として、土日を含む週末に多く開催されています。

10月、各JAの会場では、地元の特産品や加工品の紹介、特別価格での奉仕品の販売、展示即売会、各種イベント、景品プレゼントなどのお楽しみ企画が盛りだくさんとなり、大変多くの来場者で賑わいました。

### ◆JA板野郡2023展示会(10/14・15) 阿波支店・板野支店



### ◆JA徳島市東部営農経済センターJAフェア(10/28) 東部営農経済センター



### ◆JA徳島北 地域活性化ふれあいフェスティバル(10/28) 本店



# マンスリーレポート

～買い物客へ新米入りのお守りを配布～

## 特殊詐欺防止・交通事故防止を呼びかけ

10月12日、当県本部、徳島名西警察署、名西女性防犯推進員など約20人は、石井町のフジグラン石井で、特殊詐欺被害防止、交通事故防止を呼び掛けるキャンペーンを実施しました。

同店舗の食品館出入口では、1日広報官に任命された徳島市上八万中学校3年の桂涼葉さんをはじめ徳島名西警察署の濱川功署長、当県本部の宮田卓次副本部長などの関係者がお守りや啓発チラシなどが入ったグッズを買い物客100人に配り「特殊詐欺や交通事故に気を付けてください」と呼び掛けました。

配られたお守りは、「愛【藍】で特殊詐欺を封じこめ【米】」、「愛【藍】情運転で交通事故を封じこめ【米】」の願いをこめ、同警察署署員が藍染生地のお守り袋にお米を入れて手作りし、神社のご祈祷を受けたものです。当県本部はこの活動に協賛し、9月11日にお守りに使用する新米コシヒカリ10kgを寄贈しました。



キャンペーン関係者



お守りなどの啓発グッズを手渡す宮田副本部長

～地産地消で楽しく調理～

## 「あいさいキッチンスタジオ」でデコ巻き寿司教室

当県本部企画管理課広報室では、食育活動の取り組みとして、徳島県産の食材を使った「デコ巻き寿司教室」を開催しており、JAや学校、各種イベントなど活動の場を広げています。

10月5日、小松島市のJA東とくしま「あいさいキッチンスタジオ」において、県内の主婦など11人参加のもと、企画管理課の仁木智美専任課長（デコ巻き寿司マイスター）による徳島県産農産物や加工品を使った料理教室を開催しました。

10月は国消国産月間ということもあり、徳島県産の旬の食材を使用し季節行事のハロウィンにちなんだレシピを調理しました。参加者たちは、仁木専任課長からジャック・オー・ランタンのデコ巻き寿司の巻き方、なると金時のコロケ、レンコンサラダの作り方について指導を受け、協力しながら手際よく料理を仕上げていきました。

参加者は、きれいで美味しそうに仕上がった料理を前に「デコ巻き寿司は、切るときがとても楽しみです」「レンコンをサラダとして食べたのは初めてでしたがとても美味しかった」と笑顔で話していました。

当県本部では、今後も県内外に徳島県産農産物や加工品のファンを増やしていくために、楽しく美味しい食育活動への取り組みを継続してまいります。



調理指導を行う仁木専任課長



手際よく調理をする参加者

～「資源循環型と持続性の高い農業の実現」～

## 令和5年度JAグループ 担い手アグリサミット

10月25日～26日の2日間、JA全農(中四国広域営農資材事業所・広島県本部)は、広島県東広島市のJA西日本営農技術センターで「令和5年度JAグループ担い手アグリサミット」を開催しました。

今年で8回目となる当サミットは「資源循環型と持続性の高い農業の実現」をテーマに、中四国地区の担い手農業者、JA関係者への生産・販売・農業経営に関する優良事例、ICT・スマート農業に係る技術体系・農業機械、みどりの食料システム戦略に関する農業資材などの展示、実演、セミナーが開催され延べ約1,130人が参加しました。徳島県からはJAや生産者、当県本部職員など12人が参加しました。

会場では、ザルビオ・Z-GISの体験コーナーや、水稻の直播技術・アスパラガスの新たな栽培体系・農業機械の実演を通しての作業(防除・播種・草刈り)の省力化など、日々の生産活動に有益な情報が紹介され、参加者は各専用ブースで積極的に質問したり体験するなど、たいへん賑わっていました。



最新技術や情報などの展示や実演が行われた会場の様子



セミナーを受講する参加者



圃場での農業機械の実演を見学

～農業への関心を高め地域のにぎわいづくりにつなげる～

## JA里浦で「里むすめフェス2023」開催

10月27日、28日の2日間、JA里浦の里むすめパーク(鳴門市里浦町)で「里むすめフェス」(主催＝一般社団法人TSURIBITO、協力＝JA里浦・鳴門市地域おこし協力隊)が開催され、延べ3千人が訪れました。

このイベントは、農業への関心を高め、鳴門市の活性化を図るために開催されたもので、会場ではJA里浦女性部が地元特産のなると金時「里むすめ」を使ったぜんざいを無料で振舞ったり、JA里浦地産地消ブースやキッチンカーでは焼き芋や大学芋、芋スティックが販売されました。

また、特設ステージでは、俳優の藤田朋子さんと泉理彦鳴門市長、JA里浦の平田敏組合長がトークショーで地元食材の美味しさをアピールしたり、鳴門浮々連による阿波踊りが披露され、会場は大変盛り上がりました。



鳴門浮々連による阿波踊り



会場の様子

# マンスリーレポート

～徳島県産青果物が大好評！～

## 第48回にしのみや市民祭りで 徳島県産レンコンをPR

10月28日、徳島県蓮根消費拡大協議会(会長=坂本雅彦県本部長)は、兵庫県西宮市の市役所本庁舎周辺で開催された「第48回にしのみや市民祭り」に出店し、徳島県産青果物の販売とPRをおこないました。

このイベントは、西宮市を中心に多くの市民団体が参加しており、当協議会は六湛寺南公園前の観光コーナーにおいて販売ブースを出店し、西宮中央青果市場の協力のもと、レンコンやなると金時などの徳島県産青果物を販売しました。

また、地元ケーブルテレビ局の生中継インタビューに園芸部大阪事務所の小出所長が出演し「徳島県産レンコンは肌がキレイで、白く、シャキシャキの口当たりが特徴です。みなさん、ぜひお召し上がりください」と品質の良さをアピールしました。

その他にも、別会場で開催された「Dancing☆甲子園☆」では、優勝チームに当県本部よりなると金時やレンコンエコバッグなどを贈呈しました。

当日は、2万5千人の来場があり、当協議会の販売ブースも15時頃には全ての商品が完売するなど大盛況となりました。



徳島県産レンコンを販売する大阪事務所職員



県産レンコンの美味しさをケーブルテレビでPR

～徳島ブランドの農産物を知ってもらう～

## 令和5年度中京徳島会「若手研修会」

10月30日、31日の2日間、中京徳島会(会長=セントライ青果(株)・山田良己部長)は、同会若手社員の育成を図るため、当県本部会議室および徳島県内JAでの体験型実習を交えた産地研修会を開催しました。

中京徳島会は、徳島県産青果物を取り扱う中京圏の主要青果物卸売会社5社で構成され、2年に一度若手社員の研修会をおこなっています。

今回、2日とも天候に恵まれたなか4人が参加し、30日にはJA板野郡、31日にはJA徳島市眉山支所および川内支所でJA管内の概況やニンジン、シイタケ、カリフラワーおよび管内主要品目の栽培方法、出荷状況の説明を受けました。シイタケの施設見学や、圃場に向きニンジンのトンネルハウスのビニールかけ作業、カリフラワーの収穫など農作業の実地体験もおこないました。

また、当県本部会議室で事業概要や徳島県産青果物の販売状況について研修や意見交換をおこないました。参加した社員は「今回の研修で学んだことを今後の業務に活かしていきたい」と話していました。

当県本部は、これから会社を担う中京圏の青果卸売会社の若手の皆さんに徳島県の農産物を今まで以上に知っていただくため、このような研修会をとおして徳島ブランドのファンを増やし販路拡大を目指してまいります。



パックセンターを見学する社員



さつまいもの収穫体験

～徳島県産米、なると金時、飲料を提供～

## 「国消国産の日」 フードバンクとくしまへ寄贈

10月16日、当県本部と徳島県甘藷消費拡大協議会(会長=村上哲副本部長)は、消費者への食料安定確保の関心を高めることを目的に「国消国産の日」である同日(JA全中が日本記念日協会へ申請8月25日認定)、徳島市昭和町のNPO法人フードバンクとくしまへ徳島県産農産物や飲料を寄贈しました。

県本部と協議会を代表し、坂本雅彦県本部長が「国消国産の日」にちなんだ取り組みとして、美味しい地元の農産物を味わっていただき、農業の大切さを伝えていきたい」とNPO法人フードバンクとくしまの清田麻利子理事長へ目録を贈呈しました。清田理事長からは「寄贈していただいた徳島県産の新米や季節の農産物は、子どもたちに食の大切さを伝えながら大事に使っていききたい」と当県本部の支援活動に対する感謝状をいただきました。

寄贈した新米(徳島県産あきさかり)150kg、なると金時250kg、飲料(ザすだち)1,500本は、フードバンクとくしまに登録している里親会や子ども食堂で活用される予定です。

国民が必要とし、消費する食料は、できるだけその国で生産する「国消国産」という考え方は、食料を生産する側だけでなく、国民全体で認識共有することが重要であり、当県本部では、今後もこうした支援への協力を継続しておこなってまいります。



清田理事長へ寄贈品と目録を贈呈する坂本県本部長(左)



寄贈された新米(徳島県産あきさかり)、なると金時、飲料(ザすだち)

～すだちグミを提供～

## 鳴門教育大学留学生へ支援

当県本部は、NPO法人フードバンクとくしまと認定NPO法人賀川豊彦記念・鳴門友愛会が展開する「2023年秋の鳴門教育大学留学生生活支援」活動に協力しました。今年取り組みは物価の高騰やロシアのウクライナ侵攻からの国際情勢の悪化により生活が困窮状況になっている留学生へ支援することを目的としています。

10月25日、鳴門市鳴門町の鳴門教育大学キャンパスに当県本部から支援物資として届けたすだちグミ120袋は、フードバンクとくしまと賀川豊彦記念・鳴門友愛会の会員などから届いたお菓子やカップ麺などと一緒に袋詰め(120セット)し、フードバンクとくしまのキッチンカーで調理された焼きそばと共に留学生に配布しました。

支援品を受け取った留学生は「とてもありがたいです。自分も誰かに与えることができるような人に成長したい」と笑顔で話していました。

当県本部では、今後もこうした支援への協力をおこなってまいります。



支援品を受け取る留学生



配布された支援品



## レンコン収穫作業

収穫する際に、その日に掘る分の上土をレンコン専用の重機『レンボリー』で、芽が見えるくらいまで掘ります。レンコンを傷つけることなく、掘り出しやすいギリギリのラインを掘るのが至難の技です。上土を除いた後は、専用の熊手を使って少しずつ掘り、レンコンを傷つけないよう慎重に収穫します。



## にしのみや市民祭りでPR

2023年10月28日  
兵庫県西宮市で開催された「にしのみや市民祭り」で徳島県産レンコンをPRしました。



ケーブルTVでPR



販売ブース

## 徳島県産レンコンの 販売依頼

当県本部園芸部大阪事務所職員が仲卸  
今年の徳島県産レンコンのPRと有利販



大阪本場・生野商店様



大阪本場

## ～徳島県産蓮根の認知度 イベントや

当県本部と徳島県蓮根消費拡大協  
徳島県産蓮根の消費拡大を促  
発展を図る活動



# 向上と消費拡大を図り～ 市場でPR

議会(会長=坂本雅彦県本部長)は、  
進し、蓮根生産農家の経営安定と  
に取り組んでいます。



## コウトリ



## JAタウンで 販売中

徳島県 新鮮大好き徳島  
全国農業協同組合連合会徳島県本部

☆☆☆ご注文の前にご確認ください☆☆☆  
【当ショップ営業時間等について】  
営業時間は、平日8:45～17:15までとなります。  
休業日(土・日・冬)もっと見る

鳴門市大津町のレンコン1本入り (約1kg)  
大津町のレンコンは乳白色できめ細かな肉質です。  
『1本入り (約1kg)』です。



## レンコンレシピ



## レンコン加工品



会社2社を訪問し、  
売をお願いしました。



料理研究家HITOMI先生が薦める、簡単スピーディー、そして楽しんで作れるレシピをご紹介します!



## 青梗菜と厚揚げのピリ辛炒め



### ▼材料(4人分)

青梗菜 ……………2株  
厚揚げ…………… 200g  
ごま油…………… 大さじ2

A { オイスターソース……………大2  
砂糖、酒…………… 各大さじ1  
鶏がらスープの素…………… 100cc  
塩、こしょう、一味唐辛子… 各少々

B { 片栗粉……………大さじ1/2  
水…………… 大さじ1

### ▼作り方



① 青梗菜は葉と茎に切り分け、茎は6等分に切る。



② 厚揚げは熱湯を回しかけ、1cm幅に切る。



③ フライパンにごま油の半量を入れ、①の茎、葉の順にサッと炒める。

④ ②とAを加え、煮立たせる。

⑤ Bを加えてとろみをつけ、仕上げにごま油の残りを回しかける。

### POINT

鍋ゆすりをしながら木ベラで大きく混ぜると、厚揚げが煮崩れしづらい。



料理研究家 HITOMI <http://www.hitomi-cook.com>

◎免許：調理師免許、食空間テーブルコーディネーター2級、JA全農とくしま園芸部 クッキングアドバイザー  
◎賞：2014年NHK社会貢献賞授与 ◎活動歴：TV=NHK徳島放送局料理コーナーレギュラー出演/ラジオ=TBS「伊集院光とラジオと」に毎月レシピ提供 ◎JA全農とくしまとのコラボイベント：大阪ガスハグミュージアムにて鰻を使った爽やか料理講習会/大阪中央卸市場にて徳島県の食材を使った料理講習会 ◎カルチャー講師：兵庫イオンカルチャー(姫路、加古川、明石の3店舗)講師/神戸市立長田区勤労センター、神戸市立西区民センター講師 ◎店舗用レシピ開発、商工会での商品開発など



## その162 ～KAKI～

### ◆干し柿◆

「里古りて 柿の木持ため 家もなし」と松尾芭蕉が俳句を詠んでいる。

田舎にはどこの家にも柿の木があったとのことだが、事実、田舎のじいちゃん・ばあちゃん家やご近所の家の庭にも、だいたい柿の木があった。

ばあちゃんが収穫後干し柿にと干してくれていたが、干し始めて渋が抜けていない時期にガブツとかぶりつくと、口の中が、キャピキャピになり、しばらくは口に何も入れることができない状態になった思い出が懐かしい。

### ◆外国でも「柿」◆

30年ほど前にニュージーランドの市場を視察に訪れたときには、現地の青果市場でもニュージーランド産の柿が栽培されており、市場に出荷されていたのには驚いた。英語では柿の事を「パーシモン」というらしいが、英語圏のニュージーランドでは「KAKI」と呼ばれていた。今でこそ日本の果物は世界一高品質で、果物ピラミッドの頂点に位置するとたたえられている。ここ数年政府や産地は農産物の輸出を増やす方針で、果物の輸出にも本腰を入れ始めているが、30年前のそのときから日本の果物は海外でも愛されていると感じた。

### ◆徳島県内の柿の産地と品種◆

徳島県内の柿の主な産地は、JA板野郡、JA徳島市、JA美馬、JA麻植郡、JA東とくしま、JA名西郡など。

品種は「平核無（ひらたねなし）柿」や「刀根早生（とねわせ）柿」を中心とした渋柿が栽培されている。なお、渋柿は渋抜きをおこなった後に出荷するため、お手元に届く際にはとても甘い状態になっている。晩熟種は「愛宕（あたご）柿」が出荷されており、日本の柿産地は、徳島にも、例外なく根付いている。



## 交通安全のお知らせ

### 飲酒運転の根絶に向けて

飲酒運転事故は、忘年会等の飲食する機会が多くなる年末にかけて増加する傾向があります。悪質・危険な飲酒運転を防止するため、地域ぐるみで「飲酒運転を絶対にしない、させない」という環境づくりに取り組みましょう。

#### 1 飲酒運転の危険性

アルコールは脳の働きを麻痺させる作用があります。お酒に酔うと、顔が赤くなる、多弁になる、視力が低下するなどの変化が現れ始め、さらに知覚や運転能力をつかさどる部分が制御されることにより、同じ話を繰り返したり、足元がふらついたりします。飲酒すると安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力が低下し、

- 気が大きくなり速度超過等の危険な運転をする
- 危険を察知するのが遅れ、また察知してからブレーキを踏むまでの反応時間が遅くなる

等の状態になり、安全な運転をすることができず、交通事故に結びつく危険性を高めます。

**飲酒運転は絶対にしてはいけません!**

#### 2 酒気帯び運転等の禁止(罰則・行政処分関係)

##### ◎酒酔い運転

5年以下の懲役又は100万円以下の罰金

点数：**35点 免許取消し(欠格期間3年)**

##### ◎酒気帯び運転

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

点数：呼気1ℓ中0.15～0.25mg未満

**13点(免許停止期間90日)**

呼気1ℓ中0.25mg以上

**25点 免許取消し(欠格期間2年)**

※免許取消し及び免許停止期間は前歴・その他の累積点数がない場合です。

#### 3 車両等や酒類の提供者、同乗者への罰則

◎**車両等の提供者**◎**酒類の提供者**◎**車両の同乗者**といった飲酒運転をした者以外も厳罰対象になります。

お酒を飲んで**自転車や特定小型原動機付自転車**(いわゆる電動キックボード等)も運転してはいけません!



徳島県警察本部 交通企画課



## 営農コラム

種あり種なし

営農支援課 技術主管 森 聡

果物には種ありと種なしがあります。温州ミカン  
は種なしですが、たまに種が入っているのがありま  
す。カキでは「平核無(ひらたねなし)」や「次郎」の  
ように種なしから「富有」や「愛宕」のように種あり  
まであります。ブドウは種なしが当たり前になっ  
ていますが、たまに種ありが混じっていることがあり  
ます。

果実是一般に受粉すると種ができ、種があること  
で果実が大きくなります。しかし、果実の中には受粉  
ができず種ができないのに大きくなるものがありま  
す。これを単為結果といいます。温州ミカンやカキの  
「次郎」、イチジクなどがこのタイプで、種なし果実が  
できます。カキの「平核無」は受粉はしますが、成長  
の途中で胚が退化するため種ができず種なしになり  
ます。しかし、同じカキでも「富有」は単為結果性が  
弱いので、種がないと果実が大きくなりませんし、多  
くが生育途中で落果してしまいます。また、温州ミカ  
ンは花粉が発達せず受粉しないため種ができませ  
んが、訪花昆虫によって甘夏やハッサクなどの花粉  
がつくと種ができやすくなります。

一方、ブドウは最初から種がないのではなく、栽  
培の過程でジベレリンなどの植物ホルモンを処理す  
ることで種なしにしています。このため、処理のタイ  
ミングが遅れたりすると種が入る場合があります。

このほか種なしには三倍体果実があります。三倍  
体は正常な減数分裂が行われず正常な花粉ができ  
ないため、種ができず種なしになります。三倍体品  
種は四倍体と二倍体をかけ合わせて作ります。三倍  
体品種には、ブドウの「BKシードレス」、カンキツの  
「スウィーティー(オロブランコ)」、キンカンの「ぶち  
まる」、すだちとゆずを掛け合わせた徳島オリジナ  
ルの香酸カンキツ「阿波すず香」などがあります。ま  
た、千葉県オリジナルのピワ「希房」があります。ピワ  
は種が大きくて多く、種がなければ食べやすくなりま  
すが、まさにその要望に応えたものです。

このように種なしといってもいろんな果物があり、  
種なしになる過程にもいろいろあります。種ありより  
も種なしの方が種を出さないで食べやすい  
ため、種なしが好まれる傾向にあります。



## 園芸部

## ～全国オープン・ラージボール卓球大会～ 徳島県甘藷消費拡大協議会 が「なると金時」を贈呈

9月30日、10月1日の2日間、徳島市のとくぎんトモ  
ニアリーナ(徳島市立体育館)で第11回阿波おどり  
カップ全国オープン・ラージボール卓球大会が開催  
されました。

この大会は50歳以上の男女ならだれでも参加でき  
るオープン大会で、今回は国内27都府県から542人  
の選手が集まりました。

競技種目(年齢ごとの混合ダブルス、男子・女子ダブ  
ルス、男子・女子シングルス)の優勝者  
に今大会も副賞として徳島県甘藷消費拡大協議会(会長=村上哲副本部  
長)から「なると金時5kg」48箱を贈り  
ました。

混合ダブルス120歳以上の種目で  
優勝した東京都の藤本さんと静岡県  
の早川さんは、表彰式で贈られた「な  
ると金時」を嬉しそうに受け取り、昨年の

3種目優勝者の藤本さんは「今年も『なると金時』を頂  
きたいと思って参加しました。とても嬉しいです」と笑  
顔で話していました。



混合ダブルス120歳以上の種目優勝の藤本さん(中央)と早川さん



副賞として贈られた「なると金時」



大会の様子

～徳島県産の農産物を紹介～

## JRT四国放送となりのラジオ「まんぷくWEEK」

10月2日～6日の5日間、JRTラジオとなりのラジオ「まんぷくWEEK」にスダチ生産者やJA職員、すだち大使、当県本部園芸部職員が出演し、徳島県の美味しい農産物を紹介しました。

10月2日は、四国放送の豊成春子アナウンサーがラジオカーでJA名西郡神山センターを訪れ、生産者



10月2日JA名西郡神山センターから露地スダチのPR

の佐々木宗徳氏、JA名西郡の後藤正平課長、本会園芸総合対策課の佐藤泰弘職員にインタビューし、それぞれ今年の出来や美味しい食べ方を紹介し、リスナーに露地スダチをPRしました。

なお、3日にはシタケ、4日はなると金時、5日はレンコン、6日はブロッコリーを紹介しました。

### 【JRTラジオとなりのラジオ】

毎週月曜～金曜 午後1時20分から放送!



10月4日四国放送スタジオからなると金時のPR

～ユーチューブで県産農産物PR～

## 全農が運営する産地直送通販サイト「JAタウン」

当県本部企画管理課広報室と徳島県産消費拡大協議会(会長=坂本雅彦県本部長)、徳島県甘藷消費拡大協議会(会長=村上哲副本部長)は、JA全農が運営する産地直送通販サイト「JAタウン」の商品を紹介するユーチューブ番組「ゆるふわたいむ」で県産レンコンとなると金時をPRしました。

9月28日、人気タレントの雪平莉左さんとアイドルグループ「STU48」の谷口菜妃菜さんが、徳島県鳴門市大津町のレンコン生産者・斎藤良光氏の圃場を訪れ、粘土質な土に足を取られながら収穫体験をしたり、生産者が準備した料理(レンコンのチーズ焼き)を試食しました。その後、JA大津松茂の直売所「えがお」を訪れ、2人は買い物を楽しみながら徳島県の農産物や加工品を紹介しました。

また、翌日は雪平さんが同市里浦町のなると金時の圃場で、JA里浦・販売課の村上東男課長代理の指導のもと、収穫体験と洗い、焼き芋の試食などをおこないました。



雪平さんがJA里浦の村上課長代理となると金時の試食ロケ

収録後、雪平さんは「収穫体験は初めてで大変でしたが、徳島県の魅力をしっかり伝えたいです」と話してくれました。

同番組は昨年7月から配信しており、徳島県内での収録は初めてです。今回の撮影は4本の番組に編集し、10月13日から順次配信を始めています。

同時にJAタウンショップ「新鮮大好き徳島」では、該当商品(レンコン・なると金時)を期間中にお買い上げの方の中から抽選で雪平さんのサイン入りチェキやステッカーが当たるキャンペーンを開始していますので、ぜひチェックしてみてください。

キャンペーン期間:令和5年10月13日～11月30日

JAタウン:

<https://www.ja-town.com/shop/c/c7001/>



Youtube「ゆるふわたいむ」:

[https://www.youtube.com/@yurufuwa\\_time](https://www.youtube.com/@yurufuwa_time)



雪平さんと谷口さんが「JAタウン」をPR

# 令和5肥料年度 予約強化推進運動について

当県本部では、農家組合員への省力・低コスト・高品質生産支援のため、水稻基肥一発肥料、かんしょ・れんこん肥料および土づくり肥料について、県下全体で推進運動を実施します。

また、この運動を通して、予約推進拡大と予約注文書の回収率を高め、JA予約推進業務の強化および系統肥料事業のシェア拡大に取り組んでまいります。

日頃のご愛顧に感謝いたしまして、徳島県内全JAで特別価格にて、推進をおこないますので、早期予約注文・早期予約引取りをお願いいたします。

ぜひこの機会にご利用ください!!

## 予約強化推進運動 対象銘柄



**【水稻】** ニューイネ完ちゃん（Jコート）、あきさかり専用水稻一発肥料N18、ニューイネ楽ちゃん、ニュー稲これだけ、その他



**【かんしょ】** ウイルスフリーなると金時、ソイルチャージャー金時、その他



**【れんこん】** BBスーパーれんこん、BBLPれんこん、一発れんこんピカイチ、オール有機入りれんこん専用686、その他



**【土づくり】** 田んぼの力、阿波カリン、阿波のとれ次郎、根ものがたり、その他



- 製造元/徳島県協同肥料株式会社（小松島市和田島町字西浜手10番地25）  
TEL.0885-38-2201 FAX.0885-38-2203
- お問い合わせ/最寄りのJAまたはJA全農とくしま肥料農薬課（TEL.088-634-2502）まで

# SDGsの時代に、 日本の農畜産物が持続可能な価格で 売られていないのはなぜだろう。



安さは正義だ。

そんな風潮の中、なんとか頑張ってきた日本の農畜産業。

もう限界です。

どうか、高騰し続ける生産コストに見合う

持続可能な価格を認めてください。

それが食の安全・安心を守ることにつながり、

日本の農家と消費者、そして食の流通に関わるすべての人の

未来を守ることにつながると信じています。

これからも

持続可能な農業経営ができるよう、

ぜひ、この問題を一緒に考えてください。

**国産を  
食べるよろこびを  
これからも。**



詳しくはこちらをご覧ください  
<https://www.zennoh.or.jp/rikajosei/>



# 全国の旬のおいしさをお届けするJAグループの頒布会



## 旬の味覚を毎月お届け 旬鮮倶楽部

年1回のお申込みで、毎月カタログからお選びいただいた商品をお届けします。毎月旬の味覚が届く1年間をお楽しみください。

果物、野菜、お肉といった国産農産物や、それらを使ったお惣菜やスイーツに加え、全国各地の名産品やお花も取り揃えています。旬の果物の味を楽しみ、遠方の名産品を旅行気分で見楽しむ、お花を見て楽しむなど、様々な楽しみ方が可能です。



### ご注文からお届けまでの流れ

**Step 1** カタログから毎月1品以上、年間の商品をお選びください。掲載商品一例  
各商品は、2,970円～10,910円(税込み・送料込)です。

**月別商品** 旬の果物など、その月限定で注文できる商品(毎月10商品)

6月 佐藤錦	7月 鹿児島県大原産うなぎ蒲焼3尾	11月 蘇王ラ・フランス	12月 みちのく初桜	2月 紅ほっぺ
-----------	----------------------	-----------------	---------------	------------

**特集商品** コンセプトやイベントに合わせた特別な商品(10特集、計46品)  
※特集により注文可能月が限られます。

ラーメン特集 山形琴平荘監修中華そば	クリスマス 国産若鶏のローストチキン	あったか鍋 博多もつ鍋セット
-----------------------	-----------------------	-------------------

**通年商品** 年間いつでも注文できる商品(38品)

徳島県産豚切落し味付け 食べ比べセット	鹿児島県産さつまいも 角煮まんじゅう
------------------------	-----------------------

**Step 2** お申込み  
専用の申込書(新規・継続)にご希望の商品記号をご記入のうえ、お取扱いJA(農協)またはAコープ店でお手続きください。

**Step 3** 商品のお届け  
お申込みの商品はカタログに掲載されたお届け時期に会員様のお手元に届きます。  
※天候等やむを得ない理由により、お届け月がカタログ掲載月と前後することがありますがお引き落としはカタログ掲載月に基づきます。

**Step 4** お支払い  
お取扱いJA(農協)にお持ちの貯金口座から、商品お届け予定月の翌月以降に自動的に引き落とされます。  
※お取扱いのJA(農協)により引落月が異なる場合がございます。

※天候により生育状況が変化しやすい果物等が中心のカタログです。商品の性質上、お届け日をご指定いただくことはできませんのでご了承ください。

**旬鮮倶楽部 感謝キャンペーン**

**チャンスは2回!**  
全国で合計600名様に抽選で「鮭といくらの醤油漬」をプレゼント!

**1 年間利用者キャンペーン**  
2024年度「旬鮮倶楽部」を年間通じて12か月以上、**2024年1月31日(水)**までにご注文いただいた方。抽選で**300名**様にプレゼント。

**2 WEBアンケートキャンペーン**  
2024年度4月お届け商品に同封する文書に記載の二次元バーコードまたはURLからアクセスし、WEBアンケートにご回答いただいた方。抽選で**300名**様にプレゼント。

「旬鮮倶楽部」のカタログのご希望、ご質問、お申し込みはお近くのJAへお問合せください。

JAタウン 「新鮮大好き徳島」	JA全農とくしま YouTubeチャンネル	JA全農とくしま Instagram	JA全農とくしま クックパッド	JA全農とくしま ホームページ

**全農グループ経営理念**

私たち全農グループは、**生産者と消費者を安心して結ぶ懸け橋**になります。

— 私たちは「安心」を3つの視点で考えます。 —

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

**全農** JA全農とくしま  
https://www.zennoh.or.jp/tm/

**「JA全農とくしま情報」に関するお問い合わせ先**

本紙「JA全農とくしま情報」の購読料・配送料は無料です。送付先の氏名・住所変更や、送付の停止につきましては、JA全農とくしま企画管理課広報室(電話 088-634-2462)までご連絡ください。